



TPM スペシャリスト認定制度案内

2026 5 月

申込期間 [2026 年 6 月 22 日 - 7 月 21 日]



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

Japan Institute of Plant Maintenance

TPM スペシャリスト認定制度案内 目次

1. TPM スペシャリスト認定制度とは.....	4
1-1. 制度概要.....	4
1-2. 認定を受けるメリット.....	4
2. 認定制度.....	6
2-1. 認定クラス.....	6
2-2. 認定の対象者.....	6
2-3. 認定要件.....	7
2-4. 認定に必要な費用.....	8
2-5. 認定の表示.....	9
2-6. 認定登録の更新.....	9
3. 申込み.....	10
3-1. 申込み手続き.....	10
3-2. 申込み～認定登録までの流れ.....	11
3-3. Platinum、Gold、Silverの認定登録手続き.....	11
3-4. 認定更新の手続き.....	12
4. その他.....	13
4-1. TPM ネットワークについて.....	13
4-2. 制度における注意事項.....	13

4－3. 【参考】Cクラス JIPM 指定コースの講義内容（目次）	14
4－4. お問い合わせ先	15



1. TPM スペシャリスト認定制度とは

TPM スペシャリスト認定制度は、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会（JIPM）が TPM（Total Productive Maintenance）を正しく普及・推進するため、指導者あるいは伝道者となりうる個人を認定する制度です。具体的には TPM のコンサルタント、企業内推進者、あるいは通訳者を対象に、所属する団体を問わず、要件を満たした個人を認定します。

1971 年に日本で生まれた TPM は、製造業においてグローバルに広く認知され、活動に取り組む企業も増加しています。グローバルに広がる一方で、誤った知識に基づく TPM 活動によって成果が出ないという事例も散見されるようになりました。JIPM はこの原因を、TPM を教える立場の人物が正しい知識を持たないまま指導していること、また指導を受ける企業側も誤りに気づくことなく活動を進めていることにあると考えました。

こうした状況から、TPM のオリジネーターである JIPM が、正しい知識を持った人材を認定することにより、誤った TPM の普及を防ぐとともに、企業における TPM 活動の更なる推進・活性化を図ります。

1-1. 制度概要

TPM スペシャリスト認定制度は、TPM 活動の推進、普及に関わる個人を認定する制度です。認定を受ける個人が持つ知識あるいは指導実績・受賞実績を基準として 4 つの階層（クラス）を設け、基準を満たした人材を JIPM が認定します。

JIPM は、認定者に対して認定カードを発行するとともに、JIPM の Web ページ上に認定者の情報を公開します。これによって認定者本人だけでなく、指導を受ける企業も当該の人物が認定を受けていることを確認できるようになります。

また、認定を得るためには登録制サイトである「TPM ネットワーク」への登録が必要です。このサイトでは、JIPM から各種最新の情報を発信するほか、一般には公開しない分析データなども掲載を予定しています。

1-2. 認定を受けるメリット

TPM スペシャリスト認定制度の主な対象者は、TPM のコンサルタント、企業内推進者、通訳者です。それぞれの立場における認定取得のメリットは以下のとおりです。

・ TPM コンサルタント

認定を受ける過程において、一定の TPM の知識・指導実績・受賞実績を持っていることを JIPM が認め、コンサルタント本人はそれを表示することができます。また、JIPM は認定した TPM コンサルタントの情報を Web ページ上で公開しますので、クライアントも容易に認定状況を確認することができます。

- ・ 企業内 TPM 推進者

認定を受ける過程において、正しい TPM の知識を身につけることができます。また、認定を表示することができるため、社内における TPM 推進者としての地位を高めることにつながります。

- ・ TPM 通訳者

認定を受ける過程において、正しい TPM の知識を身につけることができます。また、認定を表示することができるため、知識をもった通訳者であることを、クライアントに示すことができます。

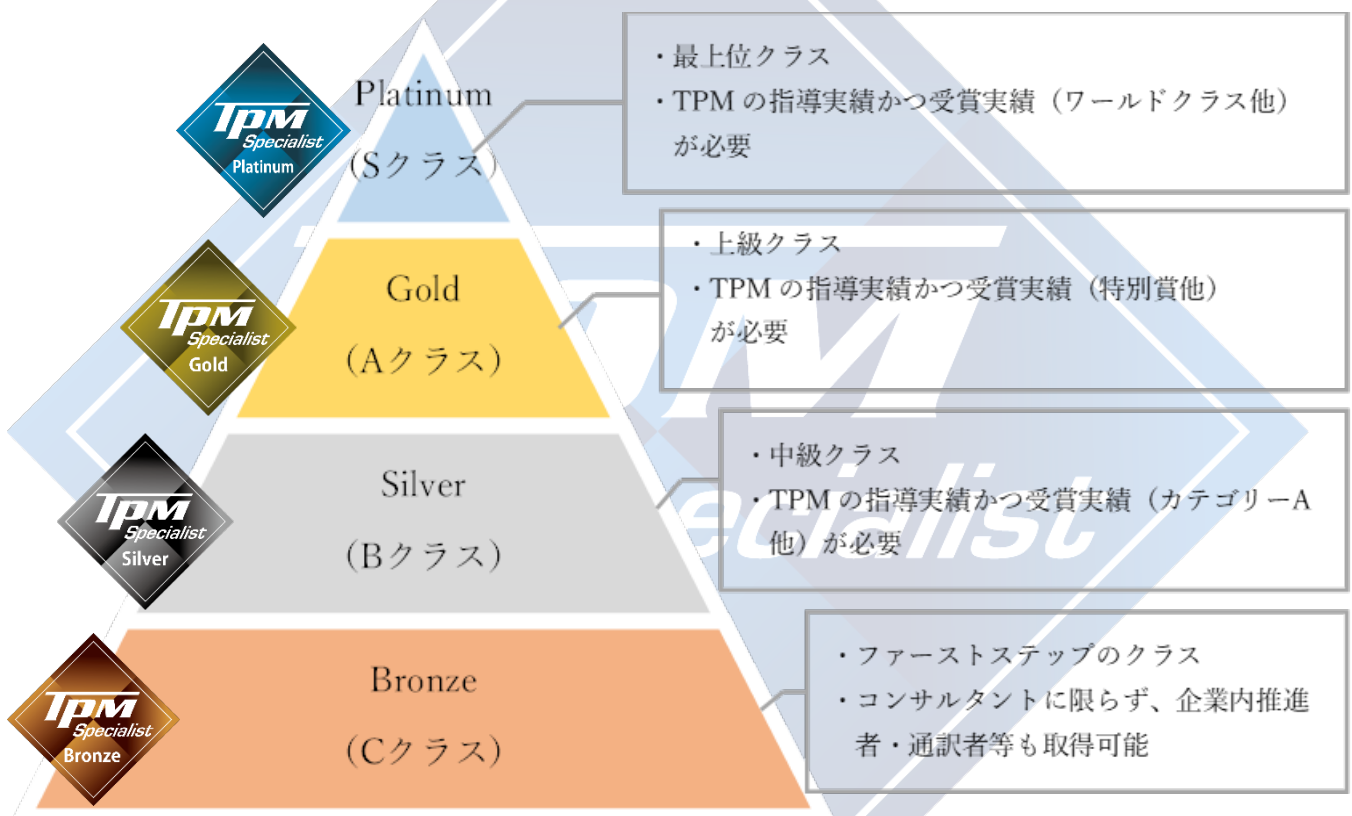


2. 認定制度

TPM スペシャリスト認定制度では、階層（クラス）に応じて、その対象や要件を定めています。詳しくは各項目を確認ください。

2 - 1. 認定クラス

TPM スペシャリスト認定制度では、Platinum（Sクラス）を最上位に、以下 Gold（Aクラス）、Silver（Bクラス）、Bronze（Cクラス）の順に4つの階層（クラス）を設けています。知識・指導実績・受賞実績や指定コースの受講など、クラスによって必要となる要件が異なります。



2 - 2. 認定の対象者

TPM スペシャリスト認定制度では、TPM のコンサルタント、企業内推進者、通訳者を認定の対象としています。

なお、Platinum、Gold、Bronze については TPM の指導実績が必要となるため、コンサルタントの方のみが対象となります。

2-3. 認定要件

各階層（ランク）の対象者と認定要件は下記のとおりです。

クラス	対象者	要件
Platinum (S クラス)	・ TPM コンサルタント	・ 指導先の受賞実績 - ワールドクラス 1 事業場以上 - かつ カテゴリー A～継続賞 10 事業場以上 - かつ 特別賞以上 6 事業場以上 ・ レポート提出 ・ Gold の認定^{*1}
Gold (A クラス)	・ TPM コンサルタント	・ 指導先の受賞実績 - カテゴリー A～継続賞 5 事業場以上 - かつ 特別賞以上 3 事業場以上 ・ レポート提出 ・ Silver の認定^{*1}
Silver (B クラス)	・ TPM コンサルタント	・ 指導先の受賞実績 5 事業場以上の指導実績 - かつ カテゴリー A 以上の受賞実績 3 事業場以上 ・ レポート提出 ・ Bronze の認定
Bronze (C クラス)	・ TPM コンサルタント ・ 企業内 TPM 推進者 ・ 通訳者	・ JIPM 指定コース受講 (オンデマンド・3 日間相当) ・ 認定テスト

[注] 現在のところ、お申込みが可能なのは Bronze のみとなります。Silver 以上については、コンサルタントのみが対象となり、Bronze として認定された対象者へ適宜ご案内いたします。(2026 年 5 月現在の最上位認定は Silver となっております)

・ 指導実績による認定 (Platinum、Gold、Silver)

Platinum、Gold、Silver は、TPM の指導先の受賞実績を要件とします。指導による受賞実績については、認定者がコンサルタントとして指導した企業・事業場による TPM 優秀賞の所定カテゴリー以上の受賞数をカウントします。なお、受賞数のカウントは、TPM 優秀賞の申込書にコンサルタントとして名前が記載されていることを条件とし、記載がない場合は当該事業場による証明書類（所定書式）が必要となります。

- ・レポート提出（Platinum、Gold、Silver）

Platinum、Gold、Silver の認定に際しては、レポートの提出が必要となります。レポートの内容は、これまでの指導内容や実績・経歴に関するもので、英語もしくは日本語で作成いただきます。また、レポートの提出は、毎年3月、9月の2回となります。提出から認定登録までは1か月程度（翌月末）を予定しております。

- ・Bronze（以上）の認定（Platinum、Gold、Silver）

Platinum、Gold、Silver の認定は、実績を要件としていますが、前提として TPM の知識をもっていることが必要です。そのため、JIPM 指定コースの受講ならびにテスト受験という Bronze の認定要件をクリアしていることが必要です。

- ・JIPM 指定コース受講（Bronze）

Bronze の認定に際しては、JIPM が指定するオンデマンドコースを受講してください。コースは15時間（1日5時間×3日間を想定）程度の講義となります。オンデマンド配信ですので、所定の期間内であれば自由に視聴いただくことが可能です。

- ・認定テスト（Bronze）

Bronze の認定に際しては、オンデマンドコースの受講後（受講期間以降）にテストを受け、合格点以上を取ることが必要です。テストの内容は、TPM 活動に関連する筆記問題となります。

合格点数： TPM 活動に関する筆記問題 = 65 点以上（100 点満点）

また、テストの実施は毎年3月、9月の2回となります。

テスト実施から認定登録までは、1か月程度（翌月末）を予定しております。

2-4. 認定に必要な費用

TPM スペシャリスト認定制度では、認定登録までに費用が発生します。費用の内容および金額は、下記の通りです。

クラス	費用
Bronze	・コース受講（3日間）/テスト実施（1回）費用：30万円(税別) ＞テスト不合格の場合、追加テストを1回まで可能（追加1回3万円）(税別) ＞初回のみ登録料(3年間)は免除
Platinum Gold Silver	・登録料（3年間）：15万円(税別) ＞審査手数料込み ＞認定者は Web ページ掲載（写真付き）

- ・登録料

各クラスの要件を満たしたうえで、登録する際に必要な費用です。登録期間は3年間で、期間を過ぎると更新が必要となります。なお、Platinum、Gold、Silverについては、実績および提出されたレポートの確認、審査の手数料を含みます。**また、登録されている認定者の情報は Web ページに掲載されます。**

- ・コース受講費用

Bronze の要件となる、JIPM 指定コース（オンデマンド）の受講に必要な費用です。所定の期間（直近のテストまで）は自由に視聴することが可能です。

- ・テスト実施費用

Bronze の要件となる、テストの受験に必要な費用です。JIPM 指定コース1回の受講に対して、テストは2回までチャレンジすることが可能です。2回不合格となった場合は、知識が不十分であるとし、あらためて JIPM 指定コースを受講してください。

2-5. 認定の表示

TPM スペシャリストに認定されると JIPM の Web ページに認定登録者情報として公開されるほか、認定カードを発行します。また、認定されたクラスのロゴをダウンロードして使用することができます。

- ・JIPM Web ページへの公開 (<https://jipmglobal.com/service/tpm-specialist>)

- Platinum、Gold、Silver 認定番号、氏名と国・地域、写真を公開

- Bronze 認定番号、氏名と国・地域を公開

- ※Bronze は写真の公開を選択可

- ・認定カード

以下の情報を掲載した認定カードを発行、送付いたします。

- ・認定クラス ・氏名 ・生年月日 ・登録職種

- ・認定番号 ・認定日 ・認定者写真

2-6. 認定登録の更新

TPM スペシャリスト認定制度は、すべてのクラスの登録期間を3年間としています。継続して登録するには TPM ネットワークのマイページから更新手続きを行うとともに、活動実績（指導、受賞、講演など）を所定の形式のレポートで提出していただきます。また、あらためて当該クラスの登録料が必要です。

※Platinum、Gold、Silver の認定登録更新に際し、5年以上、指導実績がない場合は、当該クラスの認定登録を停止します

クラス	更新登録料
Bronze	・更新登録料（3年間）：6万円(税別)
Platinum Gold Silver	・更新登録料（3年間）：15万円(税別)

3. 申込み

TPM スペシャリスト認定の各クラスへの申込みには、JIPM の会員制サイトである TPM ネットワークへの登録が必要です。

TPM ネットワーク URL <https://jipmglobal.com/network/login>

（2024 年 6 月からオープン）

・オンデマンドコースはクラウドサービス「Box」を通じてご利用いただけます。MP4 ファイルは Box にアップロードされますので、以下の URL とパスワードにアクセスして使用できることを確認ください。

Box URL <https://jipm-jp.box.com/s/3n25kua4t7vzscoil8pq6u70nj977vaj>

Password Specialist_trial

- ・海外からのお申込みについては、原則として、カード決済（Web）とさせていただきます。
- ・お支払い完了後は、いかなる理由であっても返金はありません。

3-1. 申込み手続き

TPM ネットワークのマイページから申込み可能です。（<https://jipmglobal.com/network/login>）

手続きには以下の情報、データが必要です。

※カッコ（）内は、認定登録時に認定カードあるいは Web ページに掲載される情報です

- ・氏名 （認定カード掲載／Web ページ公開）
- ・生年月日 （認定カード掲載）
- ・拠点とする国（Web ページ公開 ※Bronze は公開可否選択可）
- ・登録職種 （認定カード掲載／Web ページ公開 ※Bronze は公開可否選択可）
- ・認定者写真データ （認定カード掲載／Web ページ公開 ※Bronze は Web の公開可否選択可）
- ・所属団体 ※任意
- ・活動状況 ※定期指導のクライアント数など

3-2. 申込み～認定登録までの流れ

申込みから認定登録までの流れは以下のとおりです。

レポート提出、テスト実施は期間が決まっていますので、あらかじめご確認ください。

- 1) TPM ネットワークへ登録
- 2) TPM ネットワーク マイページから TPM スペシャリスト認定へ申込み
- 3) 費用の支払い
- 4) JIPM 指定コース受講 (Bronze のみ) **[期間：2026 年 7 月 22 日より]**

※今までの指導実績により、Platinum、Gold、Silver の認定を希望する場合でも、Bronze の認定が必要です

- 5) Bronze： テスト実施 **[期間：2026 年 9 月 15 日から 30 日 予定]**

Platinum、Gold、Silver： レポート提出

※テストの実施、レポートの提出は毎年 4 月、9 月の 2 回となります。

※テスト実施、レポートの提出から認定登録までは 1 か月程度（翌月末）を予定しています。

[注意]

JIPM が費用の支払いを確認できた月によってテストの実施、レポートの提出期限がことなりますのでご注意ください。

> 3 月～8 月までに確認 9 月

> 9 月～3 月までに確認 4 月

- 6) 認定登録

申込みをしたクラスの要件を満たしていることが確認されると、JIPM によって認定者として登録されます。また、JIPM は以下の方法で当該の人物が認定者であることを示します。

- ・ 認定カードの発行
- ・ JIPM の Web ページ上での情報公開

それぞれの掲載内容は次のとおりです

- ・ 氏名 (認定カード掲載／Web ページ公開)
- ・ 生年月日 (認定カード掲載)
- ・ 拠点とする国 (Web ページ公開 ※Bronze は公開可否選択可)
- ・ 登録職種 (認定カード掲載／Web ページ公開 ※Bronze は公開可否選択可)
- ・ 認定者写真データ (認定カード掲載／Web ページ公開 ※Bronze は Web の公開可否選択可)

3-3. Platinum、Gold、Silver の認定登録手続き

Platinum、Gold、Silver の認定要件は、「Bronze (以上) の認定」とされています。そのため、これら

上位クラスへの申込みをしようとした場合、Bronze の認定（指定コースの受講およびテストでの合格点をクリア）が必要です。Bronze に認定された後に、あらためてお申込みください。

*1 Platinum および Gold の要件緩和（2026 年 12 月までに認定された方）

認定制度創設の初期特別対応として、Platinum および Gold の要件を 2026 年 12 月までに Bronze の認定を受けた方に限り緩和します。すでに指導先の受賞実績を持つ方は、Bronze の認定を受けた後、実績に応じたクラスに登録することが可能になります。（登録料は別途必要です）

※資格を有するコンサルタント（ブロンズ認定を取得済みのコンサルタント）には、申請受付開始時期について別途通知いたします。2026 年 5 月現在、Silver までの認定となっております。

クラス	標準要件	緩和要件
Platinum（S クラス）	・指導実績 ・レポート提出 ・<u>Gold の認定</u>	・指導実績 ・レポート提出 ・<u>Bronze の認定</u>
Gold（A クラス）	・指導実績 ・レポート提出 ・<u>Silver の認定</u>	・指導実績 ・レポート提出 ・<u>Bronze の認定</u>

3－4．認定更新の手続き

TPM スペシャリスト認定制度における認定登録期間は 3 年間です。登録を継続するには更新手続き、ならびに当該クラスの登録料が必要となります。また、更新に際しては以下の情報、データが必要です。

- 1) 更新前の情報に変更がないかの確認
- 2) 認定者写真データ
- 3) 指導・受賞実績（要会社証明）や TPM 講演等の実績を示したレポート

※更新時期の通知は、TPM ネットワークのマイページ等を通して行います。

※更新手続き完了後、更新した認定カードを JIPM より発行、送付いたします。

※登録期間が過ぎると認定登録は停止され、JIPM の Web ページ上での情報公開もされなくなります。

※登録期間以降の再登録も可能ですが、通常の認定登録のタイミング（年 2 回）のみとなります。

<注意>

Platinum、Gold、Silver の認定者は、5 年以上指導の実績がない（実績を証明できない）場合は当該クラスの認定を停止いたします。

4. その他

4-1. TPM ネットワークについて

TPM スペシャリスト認定制度では、TPM ネットワークページを活用して、申込みや認定登録者の情報管理を行います。更新時期の通知の他、JIPM から各種情報の発信や、ネットワーク登録者限定の情報公開も予定しております。

4-2. 制度における注意事項

TPM スペシャリスト認定制度は、JIPM により個人が一定の TPM 知識や指導実績・受賞実績を持っていることを認定する制度です。JIPM からコンサルティングなどの斡旋を行うものではなく、本認定をもって、クライアント等へ過大なあるいは誤った PR、情報流布、要求をすることはしないようお願いします。

例： JIPM からの推薦を受けているという PR

認定登録者から指導を受けなければ、TPM 優秀賞を受審できないという誤った情報の流布

認定登録を理由とした過大なコンサルティング費用の請求 など

4-3. 【参考】Cクラス JIPM 指定コースの講義内容（目次）

TPM Contents （TPM 概論）

1. TPM Overview （TPM の概要）
2. How to implement TPM （TPM の導入）
3. Loss （ロス）
4. KPI&KAI （KPI と KAI）
5. Focused improvement （個別改善）
6. Autonomous maintenance （自主保全）
7. Planned maintenance （計画保全）
8. Quality maintenance （品質保全）
9. Education and training to develop skill and knowledge （教育・訓練）
10. Development management （開発管理）
11. Improvement of the administrative and indirect departments （事務間接）
12. Safety, health and environment （安全・衛生・環境）
13. JIPM Service （JIPM によるサービス）

Additional Contents for TPM Activities （TPM 活動のための追加講義）

1. Additional Explanation: Type & Relationship of Maintenance / Zero Break Down
（追加説明：保全の種類とその関係性/故障ゼロの考え方）
2. Introduction of TPM Activity Examples （TPM 活動事例の紹介）
3. TPM with Digital Transformation （TPM と DX）
4. Q&A① : FAQs in TPM Activities from company perspective
（Q&A①：企業の立場から FAQ）
5. Learning from TPM Excellence Award Winners' Data Analysis
（TPM 優秀賞受賞企業のデータ分析紹介）
6. Useful Speech from TPM Award Winners （TPM 優秀賞受賞企業講演）
7. Useful Column: Creating TPM Activity Book （コラム：TPM 概況書の作り方）
8. Practice Problem （練習問題）
9. Preliminary Survey （予備調査）
10. Karakuri Kaizen （からくり改善）
11. Q&A② : Questions and Answers to help move forward with TPM activities
（Q&A②：TPM 活動促進のための Q&A）

4-4. お問い合わせ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 TPM スペシャリスト事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-3 神保町 SFⅢビル 5 階

global@jipm.or.jp

